

リサイクル材活用や機能性プラスチック開発に役立つ 二軸混練システムの実演と活用提案

日時 2026年3月5日(木) 13:20~16:45

会場 鳥取県産業技術センター電子・有機素材研究所
(鳥取市若葉台南7丁目1-1) ※実演を行いますので対面形式のみとなります

対象 プラスチックやゴムを使用している県内企業の技術者、経営者の方 等



- リサイクル材（端材）の再利用を試してみたい。
 - プラスチックへ粉体、フィラー、添加剤を加え新規材料の試作、開発を行いたい。
 - ごく少量でプラスチックや、ゴムの混練試作を行いたい。
- ※一つでも当てはまるなら、ぜひ受講し、機器の実演をご覧ください！



サーキュラーエコノミー（循環型経済）実現を目指す中で、プラスチックリサイクルの重要性が高まっています。また、自動車・医療・電子部品など幅広い分野で、金属に代わる材料として強度や耐久性の向上、新機能の付与を目指した機能性プラスチックの開発が盛んになっています。そこで当センターでは、それらに向けた動きを加速させるため、このたび二軸混練システムを新しく導入しました。

今回のセミナーでは同システムの紹介のほか、プラスチックのリサイクルや新規材料開発における材料試作への活用について、ご提案するとともに樹脂混練、ペレット製造の実演を行います。

1 二軸混練システムの概要および事例紹介

13:20~14:00

(株)東洋精機製作所 大阪支店 技術サービス課 課長

平野 翔太 氏

- 本システムの概要（装置構成、フィルム作成装置、少量混練ほか）
- 少量向けミキサー装置と二軸混練機でのフィラーの分散性を比較した事例など

2 研究会のご紹介と二軸混練システム活用のご提案 14:00~14:15

鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所 有機材料グループ 山本 智昭

- 単軸押出機との違いのほか、二軸混練システムの活用についてのご提案

3 二軸混練機を用いた実演及び質疑・意見交換 14:30~16:45

(株)東洋精機製作所 大阪支店 技術サービス課 課長

平野 翔太 氏

- 二軸混練機とペレタイザーを用いたペレット作製の実演
- メーカー技術者を交えた意見交換会

これまで聞けなかつたことが直接相談できます。この機会をご活用ください！

※実演会場は寒いため、温かい服装でご参加ください。

二軸混練システム※の紹介

二軸混練システムは連続式の二軸混練機とバッチ式のミキサー装置を組み替えて使用可能です。

■ 二軸混練機

- ◆ 異種プラスチックの複合化、プラスチックと様々な添加材との複合化が可能です。
- ◆ 350℃まで加熱が可能です。
- ◆ 0.2 ~ 3 kg/hの加工が可能です。
- ◆ 「ペレット」及び「フィルム」の作製が可能です。



■ バッチ式ミキサー装置

- ◆ 「プラスチック」または「ゴム」の混練が可能です。
- ◆ 50cc程の少量で試料作製が可能です。
- ◆ 400℃までの加熱が可能です。



※ (株) 東洋精機製作所製。同社はプラスチック・ゴムなど各種材料の物性評価に用いられる材料試験機、実験室用小型混練・押出評価装置の専門メーカー。

申込み方法：下記に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお送り下さい。

センターホームページ (<https://tiit.or.jp/>) やQRコードからも
お申込みいただけます。

申込み期限：3月 3日（火）

申込み先：(地独) 鳥取県産業技術センター 電子・有機素材研究所
有機材料グループ 村田、山本、谷岡
FAX：0857-38-6210
E-mail : tiitdenshiyuuki@tiit.or.jp



QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です

会社名			
所在地			
TEL		FAX	
E-mail			
参加者	氏名	部署・役職	
樹脂材料、複合化について聞いてみたいことや自社の課題をご記入下さい	意見交換の参考とさせていただきます。（別途、メール等でお知らせいただきてもかまいません）		

※記載された個人情報は当センターで適切に管理し、本講習会以外の目的には使用しません。
※なお、当該情報は法令に定める場合を除き、第3者に提供することはありません。

(公財) JKAの2025年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業により導入しました。